



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月17日

上場会社名 株式会社スーパーツール 上場取引所 大
 コード番号 5990 URL <http://www.supertool.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 篠畑 雅光 TEL 072(236)5521
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月30日 配当支払開始予定日 平成24年11月16日
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
 四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年3月16日～平成24年9月15日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,590	0.8	294	7.1	233	35.4	116	25.5
24年3月期第2四半期	2,610	-	275	-	172	-	92	-

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 82百万円(29.9%) 24年3月期第2四半期 117百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	14.71	-
24年3月期第2四半期	11.72	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第2四半期	8,915	5,393	60.5
24年3月期	9,362	5,370	57.2

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 5,393百万円 24年3月期 5,355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	-	6.00	-	6.00	12.00
25年3月期	-	6.00	-	-	-
25年3月期(予想)	-	-	-	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年3月16日～平成25年3月15日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,600	16.1	620	29.0	510	41.5	300	54.7	37.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

（注）1. 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の移動の有無となります。

2. 前連結会計年度において、連結子会社であった世派機械工具貿易（上海）有限公司については、事業活動を終了し、清算手続を開始したことに伴い重要性がなくなったため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期2Q	8,245,480株	24年3月期	8,245,480株
期末自己株式数	25年3月期2Q	346,700株	24年3月期	345,080株
期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期2Q	7,899,263株	24年3月期2Q	7,900,617株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2 . サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3 . 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第 2 四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、環境対応車の販売数が増加するなど、国内需要に底堅さが見られましたものの、電力供給体制への懸念や円高の長期化、欧州の財政金融危機を背景とした世界経済の景気停滞など、依然として厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループでは、金属製品事業につきましては、豊富な製品群にさらなる付加価値の創造を追求し、新製品の企画・開発をテーマとしてまいりました。また高効率な生産技術と設計を推進し、剛性と機能性を搭載した製品を提案するとともに、地域の展示会では積極的に商談を行い、各チャンネルに則した販売戦略によってブランドの強化に努めてまいりました。

一方、環境関連事業につきましては、発電事業への意欲の高い事業所に適した産業用を主軸として、多様なシミュレーションによる受注活動を継続するとともに、ニーズの開拓に注力してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,590百万円（前年同四半期比19百万円減、0.8%減）、営業利益は294百万円（前年同四半期比19百万円増、7.1%増）、経常利益は233百万円（前年同四半期比61百万円増、35.4%増）、四半期純利益は116百万円（前年同四半期比23百万円増、25.5%増）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の業績は次の通りであります。

(金属製品事業)

作業工具類は、国内販売では内需を中心とした生産活動が本格的に回復し、売上は順調に推移いたしました。海外市場では、円高の定着や新興国での経済成長の減速により、受注が鈍化いたしました。

産業用機器では回復基調にある自動車産業界向けをはじめとして治工具類、吊クランプ類の販売が堅調に推移いたしました。クレーン類の売上は減少いたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は2,335百万円（前年同四半期比116百万円増、5.3%増）、セグメント利益は479百万円（前年同四半期比61百万円増、14.6%増）となりました。

(環境関連事業)

事業者、個人の再生可能エネルギー導入への枠組みは整ってきたものの、売電事業者手続きの遅れ等により当第2四半期連結累計期間の後半になって漸く受注している状況にあり、販売は下期へ後ずれいたしました。

これらの結果、当セグメントの売上高は249百万円（前年同四半期比136百万円減、35.4%減）、セグメント損益は、前年同四半期に比べ28百万円減少の22百万円の損失となりました。

(その他)

当セグメントは、不動産賃貸事業の業績を表示しております。

当セグメントの売上高は5百万円（前年同四半期と同額）、セグメント利益は2百万円（前年同四半期比0百万円増、9.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ447百万円（4.8%）減少し、8,915百万円となりました。

主な増減は、現金及び預金の減少222百万円、前渡金の減少120百万円、商品及び製品の減少100百万円、投資有価証券の減少49百万円、受取手形及び売掛金の増加59百万円等であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べ469百万円（11.8%）減少し、3,522百万円となりました。

主な増減は、短期借入金の減少350百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少104百万円、支払手形及び買掛金の減少37百万円、未払法人税等の減少32百万円、長期借入金の増加26百万円等であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ22百万円（0.4%）増加し、5,393百万円となりました。

主な増減は、第2四半期純利益の計上による増加116百万円、配当金の支払による減少47百万円、その他有価証券評価差額金の減少30百万円、少数株主持分の減少14百万円等であります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ222百万円減少し、1,210百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フロー

の状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動においては、税金等調整前当期純利益224百万円、減価償却費58百万円、たな卸資産の減少額103百万円及び前渡金の減少額120百万円等により資金の増加がありましたが、売上債権の増加額59百万円、法人税等の支払額145百万円等により、318百万円資金が増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動においては、有形固定資産の取得による支出27百万円、子会社株式の取得による支出12百万円等により、40百万円資金が減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動においては、長期借入れによる収入400百万円により資金の増加がありましたが、長期借入金の返済による支出478百万円、短期借入金350百万円の純減額及び配当金の支払額47百万円等により、476百万円資金が減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年4月25日付「平成24年3月期決算短信[日本基準](連結)」にて公表いたしました予想数値を修正しております。修正の内容ならびに修正の理由につきましては、本日別途公表しております「平成25年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社グループが現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月15日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月15日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,442,986	1,220,819
受取手形及び売掛金	573,915	633,880
商品及び製品	1,155,319	1,054,393
仕掛品	531,365	509,990
原材料及び貯蔵品	197,300	216,306
前渡金	131,178	10,313
繰延税金資産	52,798	52,129
その他	15,751	4,576
貸倒引当金	4,638	4,990
流動資産合計	4,095,976	3,697,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	316,090	318,402
機械装置及び運搬具(純額)	201,764	208,956
土地	4,171,371	4,171,371
その他(純額)	67,256	62,194
有形固定資産合計	4,756,483	4,760,925
無形固定資産	11,150	10,355
投資その他の資産		
投資有価証券	379,848	330,385
繰延税金資産	65,003	84,775
その他	67,842	43,660
貸倒引当金	13,353	11,776
投資その他の資産合計	499,340	447,045
固定資産合計	5,266,974	5,218,326
資産合計	9,362,951	8,915,746
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	327,680	289,960
短期借入金	610,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	495,946	390,972
未払金	196,632	231,253
未払法人税等	148,982	116,380
賞与引当金	43,200	40,300
その他	24,411	13,915
流動負債合計	1,846,852	1,342,781
固定負債		
長期借入金	773,906	800,702
再評価に係る繰延税金負債	1,190,288	1,190,288
退職給付引当金	106,181	113,715
その他	75,099	75,099
固定負債合計	2,145,474	2,179,804
負債合計	3,992,327	3,522,586

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月15日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月15日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,463,274	1,463,274
資本剰余金	342,076	342,076
利益剰余金	1,773,019	1,840,020
自己株式	79,259	79,727
株主資本合計	3,499,110	3,565,642
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	32,972	2,020
土地再評価差額金	1,825,497	1,825,497
為替換算調整勘定	1,810	-
その他の包括利益累計額合計	1,856,659	1,827,517
少数株主持分	14,853	-
純資産合計	5,370,624	5,393,160
負債純資産合計	9,362,951	8,915,746

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月16日 至 平成23年9月15日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年3月16日 至 平成24年9月15日)
売上高	2,610,573	2,590,731
売上原価	1,822,976	1,760,140
売上総利益	787,597	830,591
販売費及び一般管理費	512,119	535,652
営業利益	275,477	294,939
営業外収益		
受取利息	2,926	161
受取配当金	3,205	3,548
その他	2,251	1,200
営業外収益合計	8,382	4,909
営業外費用		
支払利息	14,341	10,182
売上割引	34,434	39,486
為替差損	57,477	11,042
その他	5,100	5,606
営業外費用合計	111,353	66,317
経常利益	172,506	233,531
特別損失		
固定資産除売却損	355	8,785
投資有価証券評価損	400	-
特別損失合計	755	8,785
税金等調整前四半期純利益	171,751	224,745
法人税、住民税及び事業税	85,398	113,501
法人税等調整額	5,001	1,962
法人税等合計	80,397	111,538
少数株主損益調整前四半期純利益	91,354	113,207
少数株主損失()	1,278	3,002
四半期純利益	92,632	116,209

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 23 年 3 月 16 日 至 平成 23 年 9 月 15 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成 24 年 3 月 16 日 至 平成 24 年 9 月 15 日)
少数株主損益調整前四半期純利益	91,354	113,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,257	30,952
為替換算調整勘定	1,324	-
その他の包括利益合計	25,933	30,952
四半期包括利益	117,287	82,254
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	118,566	85,257
少数株主に係る四半期包括利益	1,278	3,002

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年3月16日 至平成23年9月15日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年3月16日 至平成24年9月15日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	171,751	224,745
減価償却費	66,476	58,183
貸倒引当金の増減額(は減少)	13,140	1,226
賞与引当金の増減額(は減少)	2,400	2,900
退職給付引当金の増減額(は減少)	8,834	7,534
受取利息及び受取配当金	6,131	3,709
支払利息	14,341	10,182
為替差損益(は益)	36,557	11,150
有形固定資産除売却損益(は益)	355	8,785
売上債権の増減額(は増加)	382,808	59,964
たな卸資産の増減額(は増加)	213,555	103,294
仕入債務の増減額(は減少)	72,314	38,862
前渡金の増減額(は増加)	148,989	120,864
その他	28,496	32,373
小計	393,810	470,451
利息及び配当金の受取額	4,603	3,707
利息の支払額	14,328	9,933
法人税等の支払額	100,386	145,796
営業活動によるキャッシュ・フロー	503,920	318,428
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	44,249	27,979
投資有価証券の取得による支出	1,613	1,715
子会社株式の取得による支出	-	12,600
その他	1,574	1,352
投資活動によるキャッシュ・フロー	44,287	40,942
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	700,000	350,000
長期借入れによる収入	600,000	400,000
長期借入金の返済による支出	362,331	478,178
自己株式の取得による支出	100	468
少数株主からの払込みによる収入	35,000	-
配当金の支払額	47,403	47,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	925,164	476,048
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,030	11,150
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	340,925	209,712
現金及び現金同等物の期首残高	894,725	1,432,932
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	37,071	-
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	12,457
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,272,722	1,210,762

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月16日 至平成23年9月15日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	金属製品事業	環境関連事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,219,253	385,560	2,604,813	5,760	2,610,573
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	2,219,253	385,560	2,604,813	5,760	2,610,573
セグメント利益	418,461	5,296	423,757	2,373	426,130

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおりま
す。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に
関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	423,757
「その他」の区分の利益	2,373
セグメント間取引消去	1,023
全社費用(注)	151,676
四半期連結損益計算書の営業利益	275,477

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間（自平成24年3月16日 至平成24年9月15日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	金属製品 事業	環境関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,335,963	249,007	2,584,971	5,760	2,590,731	-	2,590,731
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-	-	-
計	2,335,963	249,007	2,584,971	5,760	2,590,731	-	2,590,731
セグメント利益又は損失()	479,750	22,975	456,775	2,605	459,380	164,441	294,939

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失()の調整額 164,441千円には、セグメント間取引消去1,356千円、及び各報告セグメントに配分していない全社費用 165,797千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。